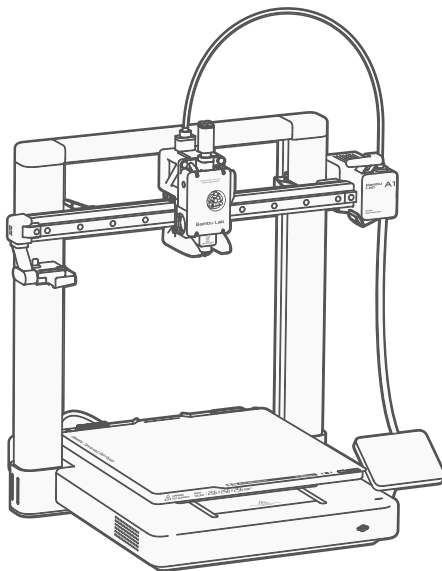


Bambu Lab A1

クイックスタート

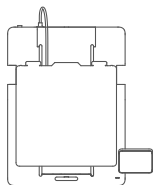
ご使用になる前に、本ガイドを必ずご確認ください。

注意:電源は組立が終わってからお入れください。

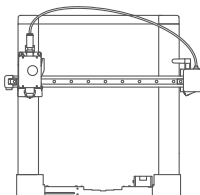


PF002-A

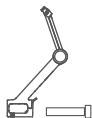
内容物



底座



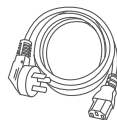
本体フレーム



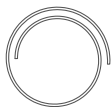
スプールホルダー



ワイパー



電源ケーブル



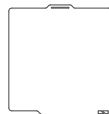
PTFE チューブ
600mm



フィラメントサンプル

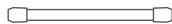


アクセサリ箱



ビルドプレート

アクセサリ箱



目詰まり解消ツール



六角レンチ H2



六角レンチ H1.5



ノズルワイパー



ケーブル収納ツール



スクレイパー
ブレード



フィラメントカッター (x2)
(交換用)



グリース



防振脚座



BT2.6-8ネジ (x2)
スクレイパー用

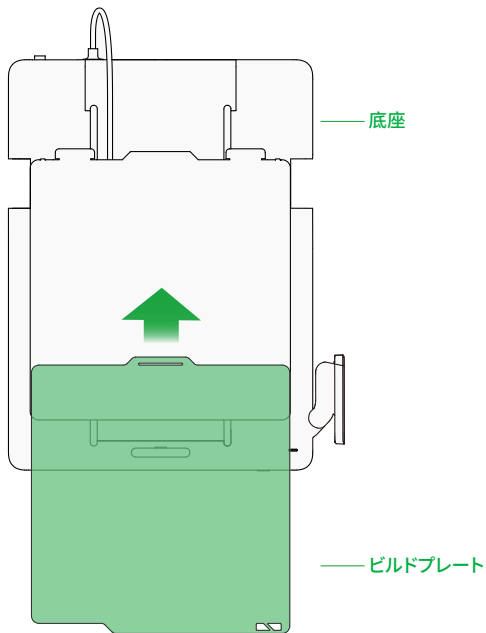


M3-12ネジ (x1)
ワイパー用



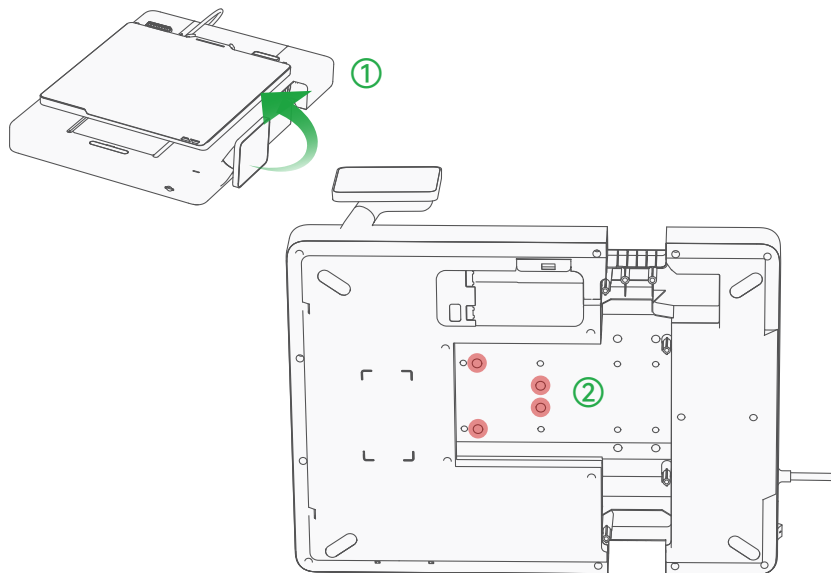
ST3-23ネジ (x13)
底座用

ビルドプレートを装着



- ① 図面のように、ビルドプレートを正確な位置に装着します

ヒードベッドのロック解除

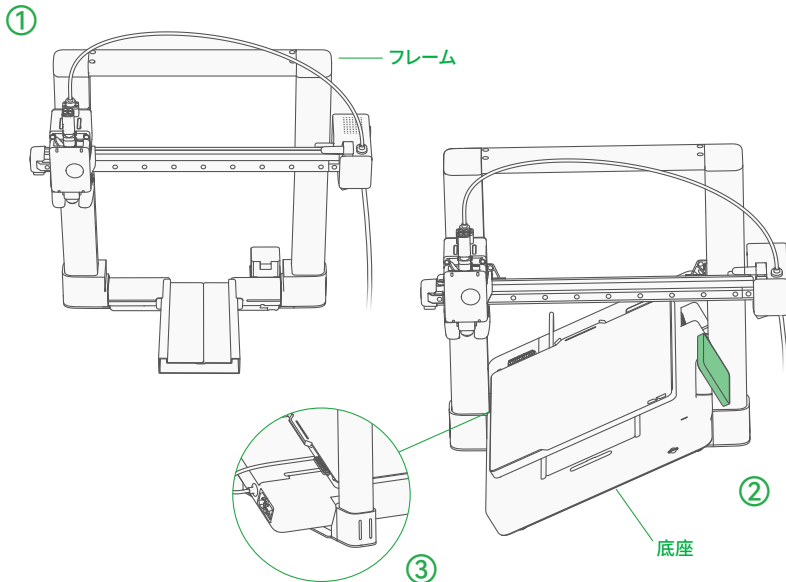


① 底座を90度回転し、図面のようにスクリーンが上向きで立てます

② H2 レンチで、図面上4本のネジを取り外します。

(底座が転倒や落下しないように気をつけてください。付属の緩衝材をご使用ください)

底座とフレームを装着

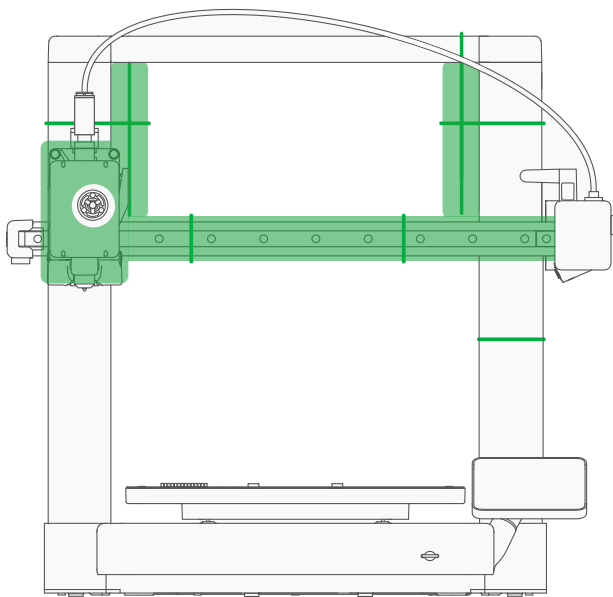


① フレームを立てておきます

② 底座を斜めにし、フレームを通ります (底座のスクリーンとツールヘッドがフレームの同一側になることにご注意ください)

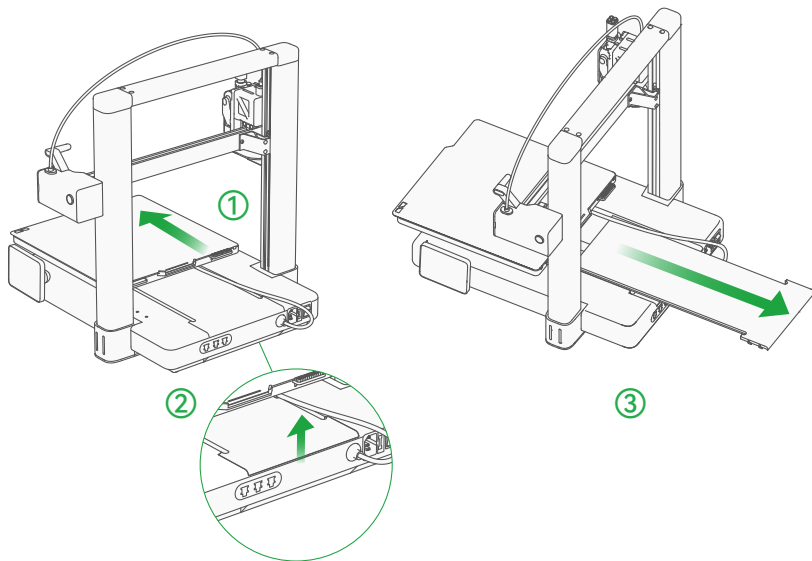
③ 底座のスロットをフレームと位置取って、ゆっくり平におきます

ツールヘッド解除



- ① ジブタイを切り、カードボードを取り外します
- ② 他の緩衝材を取り外します

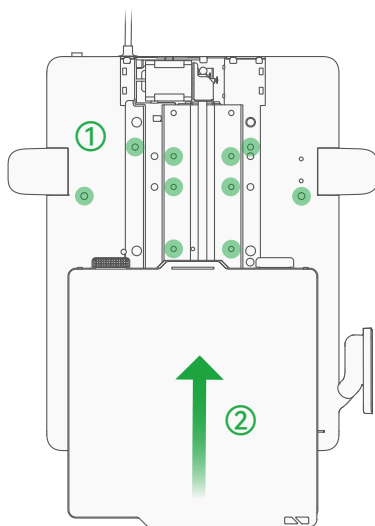
Y軸のカバーの取り外し



① ヒートベッドを端に移動させます

② Y軸カバーを少し持ち上げて、スライドさせながら取り外します

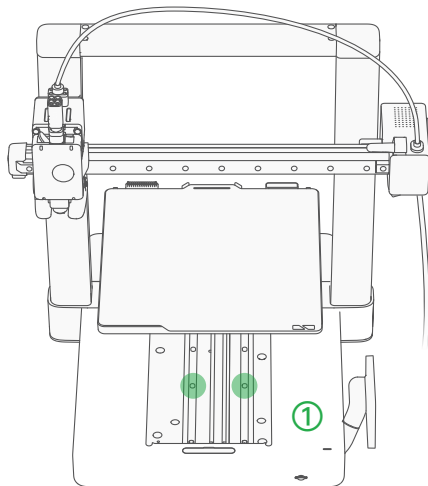
底座を固定



① 付属のST3-23 ネジで底座を締めます (10箇所)

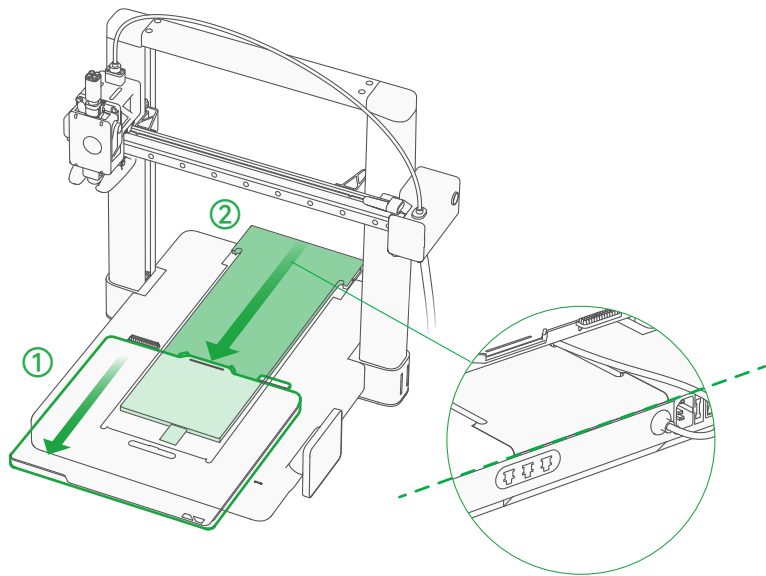
② ヒートベッドを反対側にスライドさせます

底座を固定



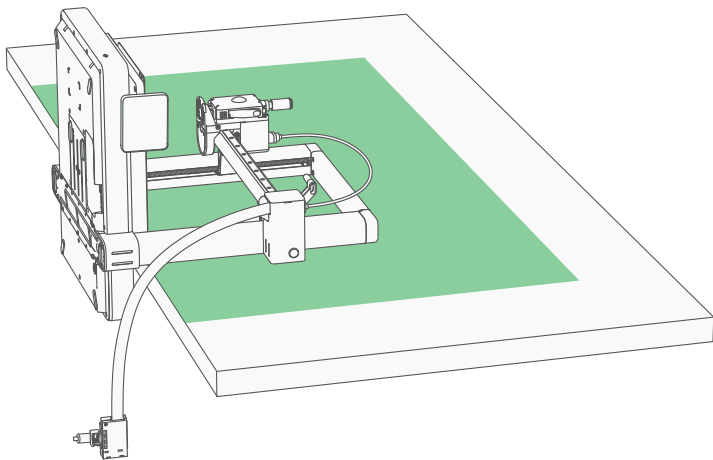
- ① ST3-23ネジで底座をフレームと締め付けます

Y軸カバーを戻す



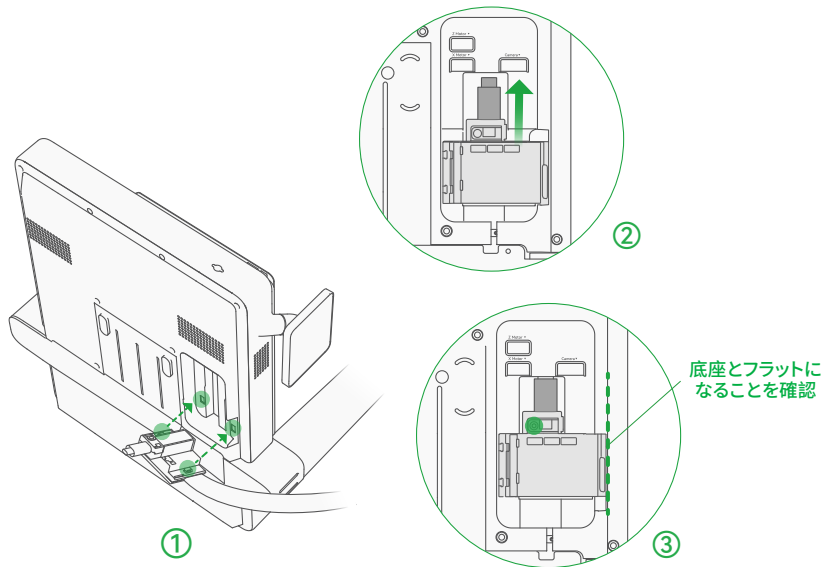
- ① ヒードベッドをパネル側にスライドさせます
- ② Y軸カバーを戻します
- ③ つめのはめあいや位置はずれがないかよく確認してください

作業台に置く



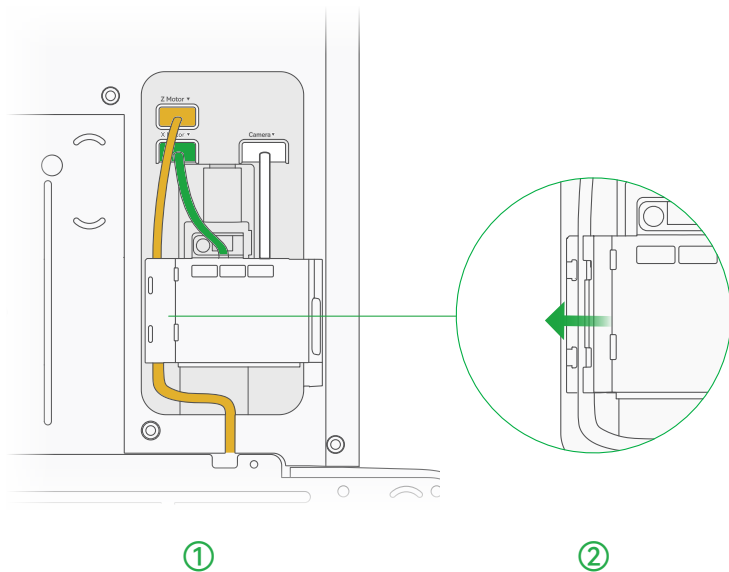
- ① 図面のように、底座の下部が見えるようにプリンターを置きます

ケーブルを装着



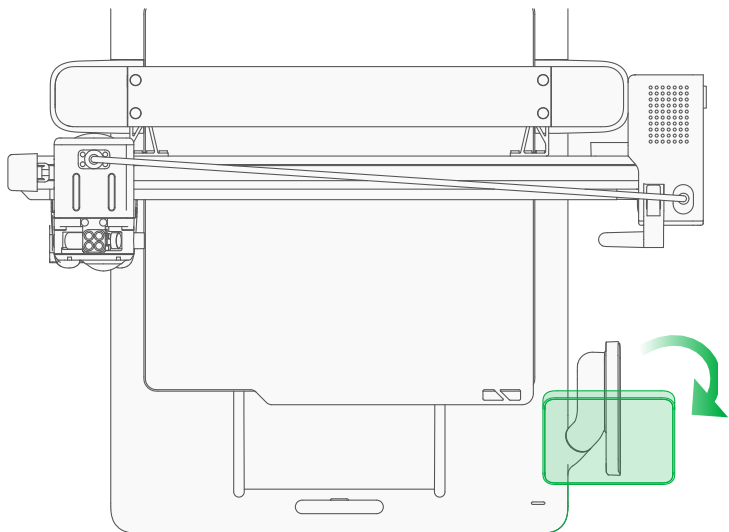
- ① ケーブルヘッドにあるロックを底座の該当スロットと位置を取ってあります
- ② ケーブルヘッドをスライドし、USB-Cプラグが差し込みます
- ③ ネジでケーブルヘッドを締めます

ケーブルを装着



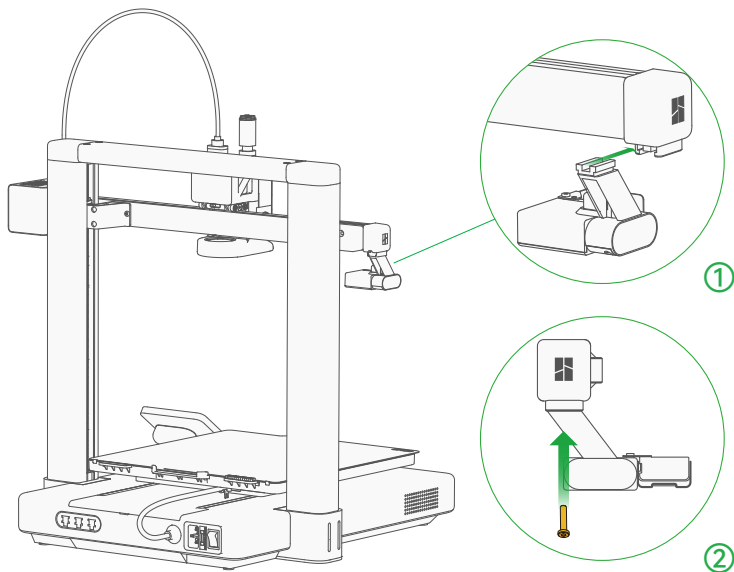
- ① 色を合わせて、対象ケーブルをスロットに差し込みます
- ② 全てのケーブルを装着後、カバーを閉めます

タッチスクリーンを回転



- ① タッチスクリーンを正面に向くように回転します

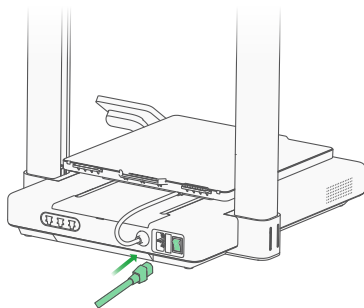
ワイパー部品の装着



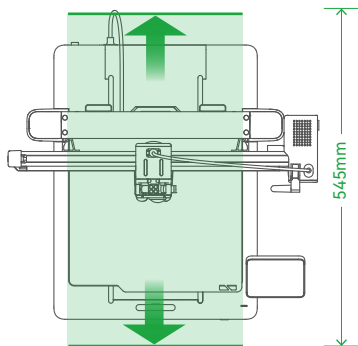
① ワイパーを所定場所にスライドして取り付ける

② M3-12ネジで固定する

電源を入れる



① 電源を入れる



ベッドを安全に移動させるため、移動方向に十分な空間をよういしてください

ネットワーク設定



- ① 初期化のプロセスに沿って、上記図面のように進んだら、WLANを選択してください



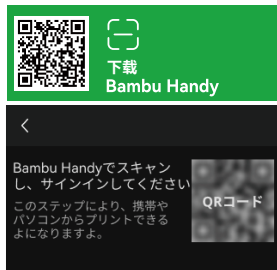
- ② ご使用予定のSSIDを選択する



- ③ パスワードを入力する

プリンターをアカウントに紐付け

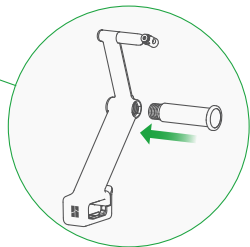
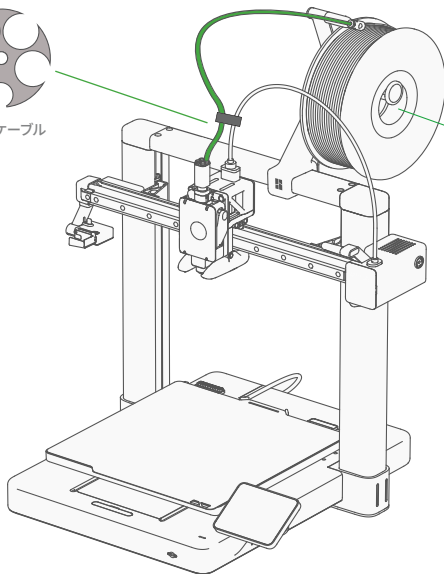
- ① Bambu Handyアプリにて、Bambu アカウントをサインインしておいてください
- ② アプリで本体のQRコードをスキャンし、プリンターと紐づける
- ③ アプリ画面に沿って、紐付けプロセスを完了させる



スプール装着 (外付け)



黒いケーブル



- ① スプールホルダーを組み立てる
- ② PTFE チューブを本体側のフィラメントハブとコネクタに装着する
- ③ ケーブル収納ツールをつけて、ケーブルとチューブを整理する
- ④ スプールを外付けスプールホルダーに掛け、フィラメントを入れる

さて、造形してみよう!



① 「ファイル」を選択し、内蔵データをリストする



② 造形したいモデルを選択します



③ AMSを使用する場合、「AMSを使用」を選択してください

他に必要な機能を有効・無効に設定できます

技術仕様

アイテム		仕様
造形技術		熱溶解積層方式
本体	最大造形寸法	256*256*256 mm ³
	筐体	スチール＋アルミ
ツールヘッド	ホットエンド	全金属
	押出ギア	スチール
	ノズル	ステンレススチール
	ノズル最高温度	300 °C
	ノズル径（標準装備）	0.4 mm
	ノズル径（オプション）	0.2 mm, 0.6 mm, 0.8 mm
	フィラメントカッター	あり
	フィラメント径	1.75 mm
ヒートベッド	対応するビルドプレート	デクスチャPEIプレート スムーズPEIプレート 常温プレート
	最高プレート温度	80 °C
速度	最高速度	500 mm/s
	最高加速度	10000 m/s ²
	最高流量レート	28 mm ² /s @ABS (モデル: 150*150 mm 単層壁; 素材: Bambu ABS; 温度: 280°C)
冷却	パーツ冷却ファン	クロースループ制御
	ホットエンドファン	クロースループ制御
推奨フィラメント	PLA, PETG, TPU, PVA	推奨
	ABS, ASA, PC, PA, PET カーボン/ガラスファイバー入り材料	非推奨
センサー類	カメラモジュール	ローレートカメラ1920x1080 タイムラプスあり
	フィラメント切れ検出センサー	あり
	フィラメントオドメトリ	あり
	パワーロス復旧	あり
	フィラメント絡みセンサー	あり
寸法類	サイズ	385*410*430 mm ³
	重量	8.3 kg

技術仕様

電気パラメータ	入力電圧	100-240 VAC, 50/60 Hz
	最大消費電力	1300W@220V, 350W@110V
電子パラメータ	パネル	3.5インチ QVGAタッチパネル
	接続方法	Wi-Fi, Bambu-Bus
	ストレージ	マイクロSDカード
	制御方法	タッチパネル、アプリ、PCソフト
	MCU	デュアルコア Cortex M4
ソフトウェア	スライサー	Bambu Studio サードパーティのスライサーも一部のG-codeを対応できますが、プリンタ全ての機能を使用できない可能性があります。
	スライサーOS	MacOS, Windows
Wi-Fi	周波数帯域	2412 MHz - 2472 MHz
	送信電力	≦ 11 dBm /MHz
	プロトコル	IEEE 802.11 b/g/n



Bambu Studio
Bambu Handy

<https://bambulab.com/download>



Bambu Lab

さて、3Dプリントを楽しみましょう！

www.bambulab.com